

COMET 実験トリガー検出器の性能評価

Sunday 18 February 2024 17:40 (20 minutes)

COMET 実験は茨城県東海村の J-PARC で行われる予定のミューオン電子転換過程を探索する実験である。この実験では Cylindrical Trigger Hodoscope (CTH) と呼ばれる、256 枚のプラスチックシンチレータからなる円筒型検出器をメインのトリガー発行および時間測定に用いる。現在実機建設を行っており、その一部分を用いた性能評価を進めている。2023 年 11 月にはスイスの Paul Scherrer Institute でビーム試験を行い、その検出器の電子、ミューオン、パイオンに対する詳細な応答を調べた。本講演では実験の概要および解析結果について講演を行う。

Presenter: 佐々木涼花 (大阪大学)

Session Classification: ATLAS · MEG II · COMET